



大府市	所属議員	三宅佳典・大西勝彦・野北孝治
------------	------	----------------

産業目線

【活動項目】	②企業誘致	【活動テーマ】	ウェルネスバレー計画の推進
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・行政と連携した、健康づくり、医療、福祉、農と食、新産業育成など様々な分野において、隣接する東浦町と共に取組を推進。 ・この地域に健康長寿に関する一大拠点を確立し、先進的な取組を情報発信できるまちづくりとする。 		
前回まで 活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度（2021年度）予算への反映を要望する要望書を市長へ提出。 ・条例に基づく奨励措置の継続実施 		
今回 具体的活動	<p>ウェルネスバレー計画を推進するために、以下の項目において定期的にフォローをしている。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 推進協議会の運営 ② ヘルスケア産業の創出支援 ③ 交流・にぎわいの創出 ④ 土地利用の促進 ⑤ 産業立地促進条例に基づく奨励措置の継続 ⑥ 国にスーパーシティー構想「大府市デジタルウェルネス構想」に応募（全国で31団体が応募、決定時期は今冬予定） <p>【政策要望を提出】内容一部抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェルネスバレーの更なる推進に向けて <ul style="list-style-type: none"> ・事業推進に向けた環境整備として、道路の延伸 ・駅と健康プラザを結ぶ自動運転での公共交通の導入 ・窓口機能を東浦町と統合する ・行政が持つ健康、保険事業の拠点をウェルネスバレー地区に集約する ・次世代のために積極的に企業誘致する 		<p>【ウェルネスバレー認定商品】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェルネスバレー地区の医療・福祉関係機関にアイデア提案箱（アイデアボックス）を設置し、現場のニーズを収集し、その中から医福工の連携により商品化が実施されている（一部紹介）  <p>「見守りシステム M-station（エムステーション）」 （商品概要） 患者・居住者のペットからの離床をイメージセンサーで検知し、転倒事故に素早く対応できます。またドップラーセンサーでバイタル（呼吸数・心拍数）を常時検知・計測し、万一の事故や異常事態に反応します</p> <p>その他にも、多数が商品化。</p>
今回の進捗 【〇】	<p>◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり</p>		
今後の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に要望内容のチェック・フォロー ・常任委員会での質疑 ・所管部署のヒアリング 		

大府市	所属議員	三宅佳典・大西勝彦・野北孝治
-----	------	----------------

組合員目線

【活動項目】	⑤子育て・教育		【活動テーマ】	子育て環境の充実
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 『きらきら』の精神の醸成 子育て支援と高齢者支援として、三世代家族の充実 			
前回まで 活動状況	<ul style="list-style-type: none"> 保育園の待機児童ゼロ対策として、保育園増設または定員増の要望 市民クラブの政策要望にて、小中学校普通教室空調整備、体育館の空調整備等要望 			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">今回</div> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">具体的活動</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">今回の進捗</div> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">【0】</p> <p>◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・待機児童対策 <ol style="list-style-type: none"> ① 民間の保育園を誘致して、待機児童ゼロを継続。 ② 民間保育園の不適切な運営に対しては、市は指導保育士の巡回指導等の頻度を増やして、保育現場の相談やアドバイスを実施。保育園の許認可・監査は県の権限であるため、県と連携して問題解決にあたる。 【政策要望を提出】内容一部抜粋 ・教育環境対策 <ol style="list-style-type: none"> ① 迅速に不都合に対応できるように、各学校の校長が自由に使える予算を増額させる ② タブレット端末の導入や空調設備による学力向上効果を検証する ③ 気になる子や障がい児に対する教育を充実させる 養護教諭補助員、特別支援学級補助員、通常学級補助員、スクールライフサポーターの増員及び勤務内容を拡大する ④ 外国人児童生徒の初期指導を充実させる ・子育て対策 <ol style="list-style-type: none"> ① 家で子育てしている家庭に対して子育て支援を充実させる ② 子どもステーションを拡充する ③ 子育て支援と高齢者支援として三世代家族を推進させる ④ 児童と高齢者が触れ合える機会を増やすため、児童老人福祉センターを有効活用する ⑤ 出産祝金 10 万円を継続させる 		<ul style="list-style-type: none"> 【健康環境整備（野球場の購入）】 ・三菱重工業硬式野球部の練習拠点移転に伴い市への売却決定。（約9億1千万円） ・市内で初めての硬式野球での利用可能なスポーツ施設となる。 ・少年野球のクラブチームや市内の硬式野球チームへの貸し出しを想定しており、詳細については検討委員会で決定。 <p>※貸出可能期日は未定</p>  <p>屋内練習場も完備</p>	
今後の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度当初予算のチェック・フォロー ・一般質問の実施 ・常任委員会での質疑 ・所管部署のヒアリング 			